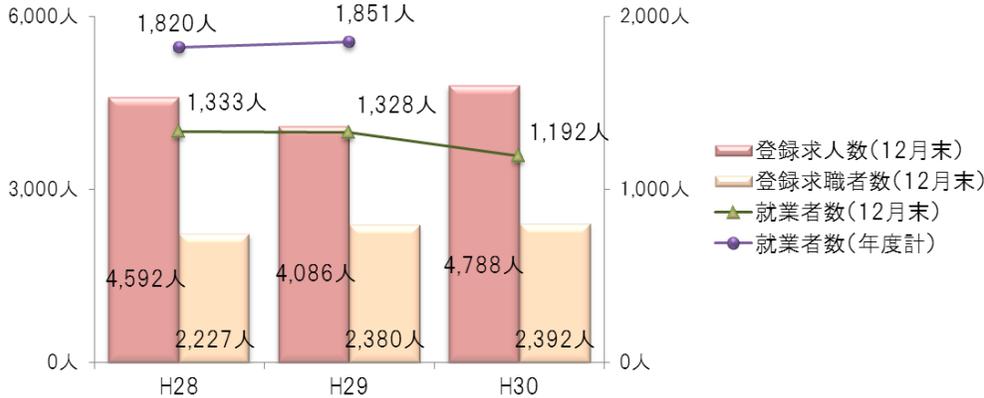


I バンク事業

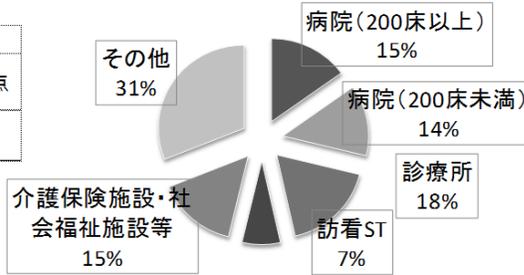
求人・求職・就業者の状況



《参考》東京労働局(東京ハローワーク) 看護師・准看護師(常用)就業等実績

	H28	H29	H30	備考
有効求人数	8,876人	8,754人	8,227人	各年12月時点
有効求職者数	2,083人	2,188人	2,365人	
有効求人倍率	3.84	3.49	—	年度計
就業者数	2,335人	2,400人	—	

平成30年度 就業先内訳(H30.12末時点)



相談対応

対面相談対応件数

バンク、各種イベント、ハローワーク出張等での相談対応件数

	H28	H29	H30
東京	1,573件	1,950件	2,101件
立川	970件	860件	826件
合計	2,543件	2,810件	2,927件

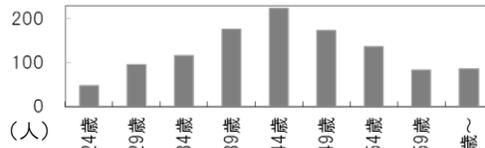
(各年12月末時点)

プランニングシート作成求職者数

初回来所相談時に求職者毎に作成するプランニングシート作成者数

	H28	H29	H30
	848人	885人	1,139人

(各年12月末時点)



就職相談イベント

ナースバンク東京・立川における就職相談会

(各年12月末時点)

		H29		H30	
ふれあい ナースバンク (就職相談会) (※1)	東京	回数	3回	3回	
		求人施設	119施設	120施設	
	立川	回数	3回	3回	
		求人施設	53施設	54施設	
ミニ就業相談 コーナー (※2)	東京	求人施設	68施設	69施設	
		求職者	73人	99人	
	立川	求人施設	68施設	67施設	
		求職者	73人	67人	
合計		求職施設	308施設	310施設	
		求職者	601人	675人	

(※1)H29・30ともに、東京と立川で4回ずつ実施(予定)

(※2)東京と立川での求人施設による就業相談(各所週2回実施、1回1施設)

自治体・医師会等と共催の就職相談会

(12月末時点)

主催	大田区	板橋区	練馬区	立川市	足立区医師会
回数	1回	1回	2回	1回	1回
求職者	30人	29人	102人	20人	53人

大田区と足立区医師会で1回ずつ実施予定

その他の取組

施設セミナー

求人施設の管理者対象の看護職確保・定着対策支援セミナー

	H28	H29	H30
回数	2回	2回	2回
参加者	107人	89人	70人

電話・メール・郵送

電話・メールによる相談対応や、メルマガ・ちらし発送による情報発信等

看護実技体験

採血・静脈注射、心電図モニター、痰の吸引等の実技体験 (各年12月末時点)

参加者	H28	H29	H30
東京	19人	44人	40人
立川	171人	131人	97人
合計	190人	175人	137人

求職者	170,632件	(12月末時点)
求人施設	18,187件	

看護師等の離職時等の届出制度 届出状況

【東京都】6,499人 【全国】86,011人 (12月末時点)

平成30年度東京都ナースプラザ事業実績 《概要》

II 研修事業

平成30年12月末時点

		コース数	定員数 [H.30.12末 時点]	応募者数 [H.30.12末 時点]	受講者数 [H.30.12末 時点]
就業意欲を高める研修	再就業支援研修	4	132	211	142
資質向上を目指す研修	最新の知見・技術研修	17	1,165	3,453	1,395
	高齢者看護関連研修	8	355	986	444
	在宅・地域看護関連研修	9	380	733	459
	看護と安全研修	4	340	777	425
	今日的課題	1	50	142	67
	新人研修	1	120	172	144
定着を促す研修	リーダーシップ育成研修	7	370	844	435
訪問看護師育成基本コース		1	30	37	31
実習指導者研修		1	225	279	233
合計 (下段):平成29年度実績		53 (52)	3,167 (3,987)	7,634 (8,427)	3,775 (4,580)

III 普及啓発事業

一日看護体験学習

中学生・高校生・社会人を対象に、都内医療機関で看護体験学習を実施

(下段):平成29年度実績

実施時期	5月実施		夏季実施		合計
	対象	高校3年生	中学生	高校生	
申込者	449人 (375人)	183人 (66人)	1,171人 (1,140人)	94人 (96人)	1,897人 (1,677人)
参加者	388人 (325人)	172人 (62人)	1,082人 (1,067人)	91人 (81人)	1,733人 (1,535人)
受入施設 (延べ数)	99施設 (96施設)	61施設 (33施設)	172施設 (184施設)	55施設 (47施設)	387施設 (360施設)

IV 看護職員地域確保支援事業

平成31年1月末時点

離職した看護職が身近な地域で復職支援研修・再就業支援相談等を受けられる就業支援の仕組みを整備することで、潜在看護職の就業意欲を喚起し、再就業の促進を図る。

手厚くしっかり体験コース

都が指定する地域就業支援病院(26施設)で実施

○受講者数(人)

	コース別						訪看ST・ その他施設	実人数(a)
	病院					延人数		
	1日 コース	5日 コース	7日 コース	7日 コース (助産)				
H28	32	111	88	3	234	52	231	
H29	30	124	78	4	236	53	233	
H30 [H31.1末時点]	16	87	49	5	157	19	152	

○就職者数(人)

	施設種別						合計(b)	就職率 (b/a)
	研修 病院	他病院	訪看 ST	クリニック	高齢者 施設	その他 施設		
H28	34	38	7	30	24	23	156	67.5%
H29	51	32	10	16	14	22	145	62.2%
H30 [H31.1末時点]	11	19	2	5	8	4	49	35.3%

気軽にさくっと体験コース

協力施設(30施設)で独自に実施(平成30年度より開始)

○受講者数:36人 ○就職者数:6人

V 看護職員定着促進支援事業

二次保健医療圏ごとに看護師等就業協力員を配置し、各施設が実施する看護職員の定着対策の支援を通して、看護職員の定着促進を図る。

アウトリーチ型支援

就業協力員が中小病院を巡回訪問し、助言・相談等を実施

平成30年度支援病院数:11病院

支援項目<延べ>				
働きやすい 環境整備	業務改善 委員会	募集・広報	教育・研修	その他
4	8	2	8	0

集合研修型支援

(平成30年度より開始)

二次保健医療圏を中心とした看護管理者同士の研修会等の実施を推進。本年度は全二次保健医療圏(島しょを除く)の各看護管理者連絡会議に就業協力員が訪問し、事業説明や意見交換等を行った。9医療圏に対し、研修会等の経費補助予定。